

平成 25 年 12 月 19 日

長岡市教育委員会（臨時会）会議録

長岡市教育委員会

1 日 時 平成 25 年 12 月 19 日 (木曜日)

午後 3 時から午後 3 時 25 分まで

2 場 所 まちなかキャンパス 302 会議室

3 出席委員

委員長 大橋 岑生 委 員 羽賀 友信 委 員 中村 美和

委 員 青柳 由美子 教育長 加藤 孝博

4 職務のため出席した者

教育部長 佐藤 伸吉 子育て支援部長 矢沢 康子

教育総務課長 若月 和浩 学校教育課長 田中 仁

学校教育課主幹兼管理指導主事 大矢 慎一 学校教育課主幹兼管理指導主事 笠原 徹

学校教育課主幹兼管理指導主事 山之内方史

5 事務のため出席した者

教育総務課長補佐 茂田井裕子 教育総務課庶務係長 水内 智恵

教育総務課庶務係 平澤 司 学校教育課指導主事 高橋喜一郎

6 議事日程

| 日程 | 議案番号 | 案 件 |
|----|--------|----------------------------|
| 1 | | 会議録署名委員について |
| 2 | | 委員長の選挙 |
| 3 | | 委員長職務代行者の指定 |
| 4 | 第 50 号 | 平成 26 年度全国学力・学習状況調査の実施について |

7 会議の経過

(大橋委員長) これより教育委員会臨時会を開会する。

日程第 1 会議録署名委員について

(大橋委員長) 日程第 1 会議録署名委員の指名を行う。会議録署名委員については、会議規則第 44 条第 2 項の規定により、中村委員及び加藤委員を指名する。

日程第 2 委員長の選挙

(大橋委員長) 日程第 2 委員長の選挙を行う。選挙の方法について事務局の説明を求める。

(若月教育総務課長) 12 月 26 日をもって教育委員長の任期が満了となる。これに伴い、委員長の選挙を行うこととなる。選挙の方法については、会議規則第 1 条の規定により、投票又は指名推選のいずれかの方法によることとなっている。投票による選挙は委員の互選とし、無記名で投票を行い、最高票を得た者を当選人とする。また指名推選の場合は、出席委員全員の同意を必要とする。

(大橋委員長) いずれの方法が良いか。

(中村委員) 指名推選が良いのではないか。

(大橋委員長) 中村委員から指名推選で行ってはどうかとの発言があったが、他に意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 異議がないようなので、委員長の選挙は指名推選の方法で行う。それでは指名推選の発言をお願いしたい。

(青柳委員) 大橋委員を推選する。

(大橋委員長) 青柳委員から、委員長に大橋との意見があったが、他に意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) なしと認める。よって、指名推選のとおり私大橋を委員長に決定する。異議はないか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) ただ今の選挙により委員長に選任された。今後1年間、委員長を務めさせていただく。委員の皆さん、それから事務局の皆さんには、これまでも尽力していただいた。私も精一杯努めるので、今後もよろしくをお願いしたい。

日程第3 委員長職務代行者の指定

(大橋委員長) 日程第3 委員長職務代行者の指定を行う。委員長職務代行者の指定については、会議規則第2条の規定により、委員長の推薦により委員会が行うこととなっている。そこで第1順位は羽賀委員、第2順位は中村委員とする。これに異議はないか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 異議なしと認める。よって第1順位は羽賀委員、第2順位は中村委員に決定する。

日程第4 議案第50号 平成26年度全国学力・学習状況調査の実施について

(大橋委員長) 日程第4 議案第50号 平成26年度全国学力・学習状況調査の実施について を議題とする。事務局の説明を求める。

(笠原学校教育課主幹兼管理指導主事) 平成26年度全国学力・学習状況調査は、

長岡市の全小・中学校の調査対象学年の全児童生徒を対象に実施する方針である。方針の決定理由は、長岡市の児童生徒の学力や学習状況を継続的に把握するためと、各学校が自校の児童生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、児童生徒への指導の充実や学習状況の改善を図るためである。なお、調査目的は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教科指導の充実や学習状況の改善等に役立てることである。調査対象は小学校第6学年及び中学校第3学年の全児童生徒であり、平成26年4月22日に全国一斉に行うものである。調査内容は、国語と算数又は数学の教科に関する調査と、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査である。なお、教科に関する調査は「主に知識に関する問題」と「主に活用に関する問題」が出題される。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(加藤教育長) 本市の児童生徒の学力状況、学習状況の特色をお聞かせ願いたい。

(笠原学校教育課主幹兼管理指導主事) まず、今年度の学力状況についてである。

「主に知識に関する問題」について全国平均と比較すると、小学校は国語が1.2ポイント、算数が2ポイント上回っており、中学校は国語が1.2ポイント、数学が0.6ポイント上回っていた。また、「主に活用に関する問題」について全国平均と比較すると、小学校は国語が0.4ポイント、算数が0.7ポイント下回っており、中学校は国語が1.2ポイント上回っており、数学が1.4ポイント下回っていた。全国平均と比較して大きく下回っていないため、大きな問題はないと考えている。

(山之内学校教育課主幹兼管理指導主事) 次に、学習状況についての特色であるが、ウェブ配信テストの活用や少人数指導の実施、チームティーチングや教育補助員の活用による個別指導・支援により基礎、基本の指導を十分、行っている。また、教員が教員サポート錬成塾で学んだことを学校に持ち帰り、各学校での授業改善に活かしている。特に国語、算数を中心に授業改善を行っており、学力向上に努めている。

(笠原学校教育課主幹兼管理指導主事) 学習状況の全国平均との比較について説明する。最初に小学生についてであるが、朝6時半前に起きている割合が7.6ポイン

ト、地域の行事に参加している割合が 23 ポイント上回っており、87%の児童が地域の行事に参加しているという結果が出ている。マイナス面としては、ゲームをしている時間が長く、平均より 9.3 ポイント上回っている結果が出た。次に中学生についてであるが、読書が好きな割合が高く、国語の話し合い活動が多いという結果が出た。マイナス面としては小学生と同様、ゲームをしている時間が少し長いという結果になった。

(中村委員) 調査内容にある学習環境とはどのような環境か。

(笠原学校教育課主幹兼管理指導主事) 図書館利用などのことである。

(大橋委員長) 「主に活用に関する問題」について、小学校の国語は全国平均を下回ったのに、中学校の国語は全国平均を上回った。このことについて、どのように分析しているか。

(大矢学校教育課主幹兼管理指導主事) 小学校ではどの学校でも基礎、基本を重視する傾向にあるが、学習指導要領が改訂になり、活用に関する問題も扱われるようになった。活用の結果が良い学校は、基礎、基本がしっかりできており、その結果として活用の点数が上がっている。しかし、基礎、基本が不十分な学校は、活用の点数が伸び悩んでいると考えられる。中学校においては、高校入試対策として活用の問題も出題するため、活用に対する意識が学校現場にあることが 1 つの要因として考えられる。しかし、中学校の数学の活用は全国平均を下回っており、まだまだ不十分さがあると感じている。

(加藤教育長) これまで実施した全国学力・学習状況調査の結果を活用するため、学校教育課として、子どもたちの学力向上のためにどのような施策を講じてきたか。

(笠原学校教育課主幹兼管理指導主事) 人的配置として、教育補助員の配置を行い、少人数指導や個別授業を行っている。また、発達障害などで支援が必要となる子どもたちのために、介助員及び特別支援介助員を配置し、授業に意識を向かせるためのサポートを行って学力向上に努めている。また、学校訪問等の機会に学力向上についての校長の考えを聞き、指導を行っている。

(加藤教育長) 教育補助員の配置方針を説明してほしい。

(大矢学校教育課主幹兼管理指導主事) 教育補助員の配置校については、ある程度規模の大きい学校で、各学校の状況や方針等を考慮して決定している。

(大橋委員長) 長岡市の教育方針は、学力向上だけを目指すものではなく、熱中！感動！夢づくり教育事業を柱とし、子どもたちの生きる力を育むものである。今後、この方針を堅持しながら、さらに発展させてもらいたい。学力についても、基礎、基本だけではなく、活用についての対策も継続して講じていく必要があると考えている。

(大橋委員長) 他に質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) ないようなので、これより採決に移る。本件は、原案のとおり決定することに異議ないか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 異議なしと認める。よって本件は原案のとおり決定した。

(大橋委員長) これをもって本日の臨時会を終了する。

会議の次第を記載し、その相違ないことを証するために署名する。

長岡市教育委員会委員長

長岡市教育委員会委員

長岡市教育委員会委員